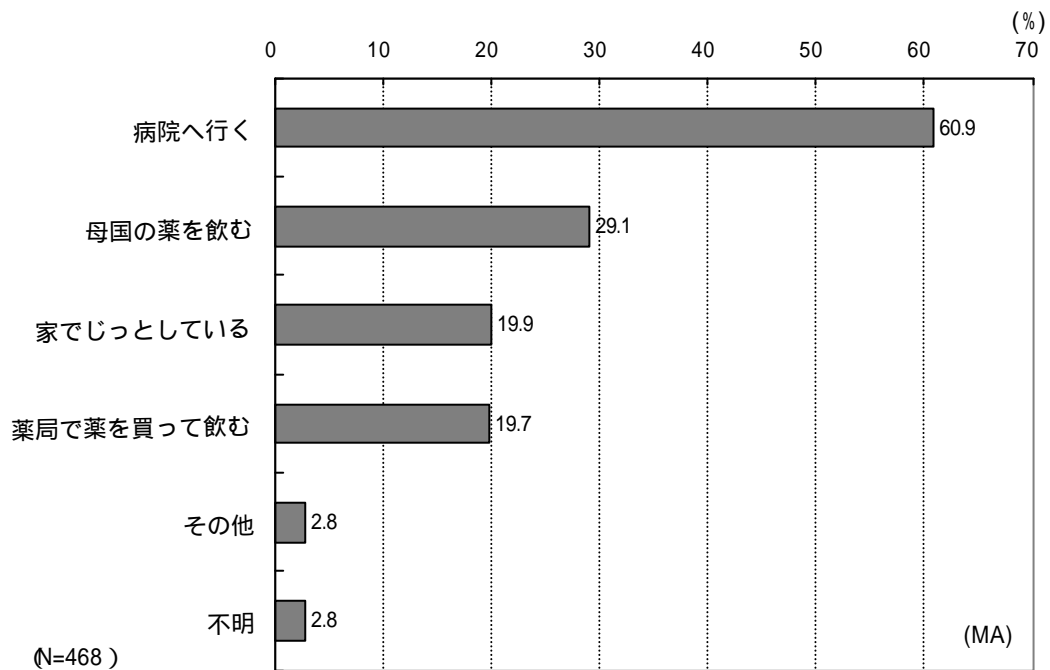


2 - 7 保健・医療・福祉

(1) 病気、けがの治療法

病気やけがの時の対応としては、「病院へ行く」という回答者が 60.9%と最も多い。「母国の薬を飲む」という回答(29.1%)は、「薬局で薬を買って飲む」(19.7%)という回答より多くなっている。また、「家でじっとしている」という回答者は 19.9%と比較的多い。



(注) 質問では単一回答としていたが、複数回答として集計した。

質問

病気やけがの時、どうしますか。

(2) 母国との対応の相違

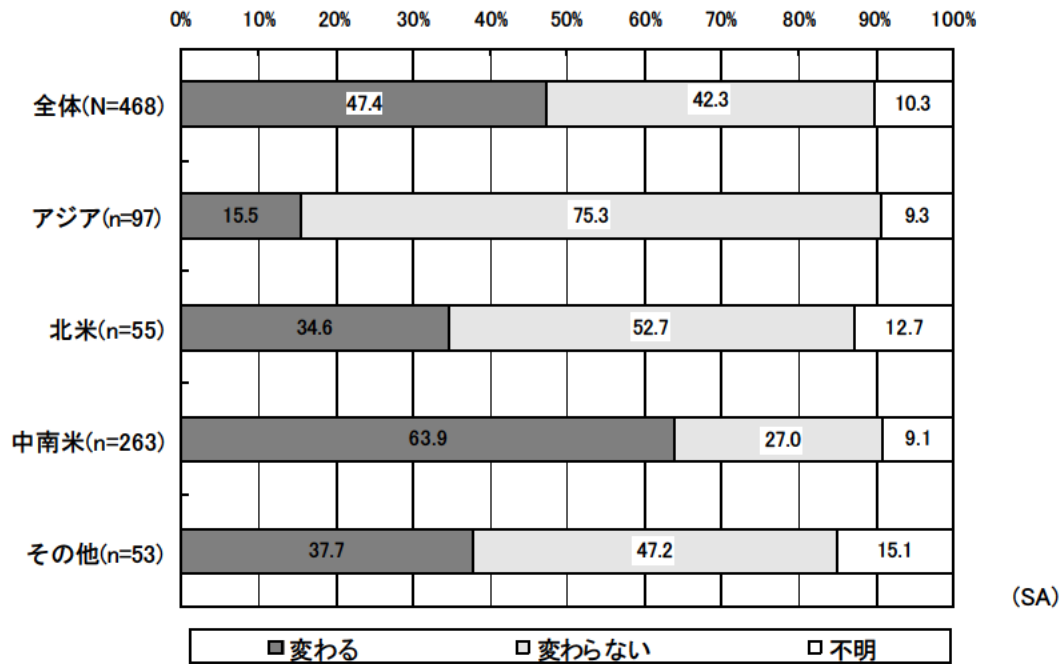
①相違の有無

<全体>

病気やけがの時、母国にいる時と対応が相違するかどうかについてみると、「変わる」(全体の47.4%)と「変わらない」(42.3%)の割合がほぼ半々となっている。

<地域別>

地域別にみると、中南米出身者では「変わる」という回答者が63.9%と多く、一方、アジア出身者では15.5%と少ない。



②具体的な相違点

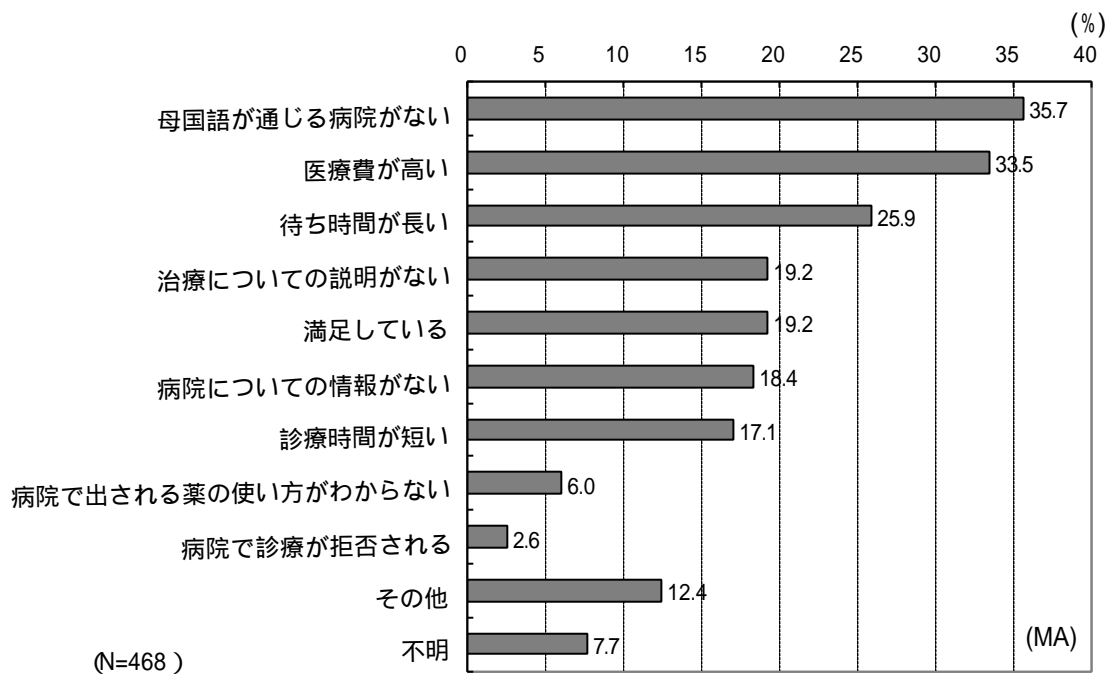
具体的な対応の相違点としては、日本の方が母国より優れているという内容の指摘(医療技術が先進的など)と、母国の方が優れているという指摘(対応が親切など)、客観的な相違(医療方法が異なるなど)についての指摘がみられる。

(3) 病院に対する不満

日本の病院に「満足している」という回答者は全体の19.2%であり、何らかの不満を感じている者の方が多い。

不満の内容としては、「母国語が通じる病院がない」(35.7%)、「医療費が高い」(33.5%)ことをあげる回答者が多くみられる。

また、「病院についての情報がない」と回答した割合は18.4%となっている。



質問

日本の病院で不満に思っていることがありますか。(複数回答)

(4) 健康保険への加入

①加入状況

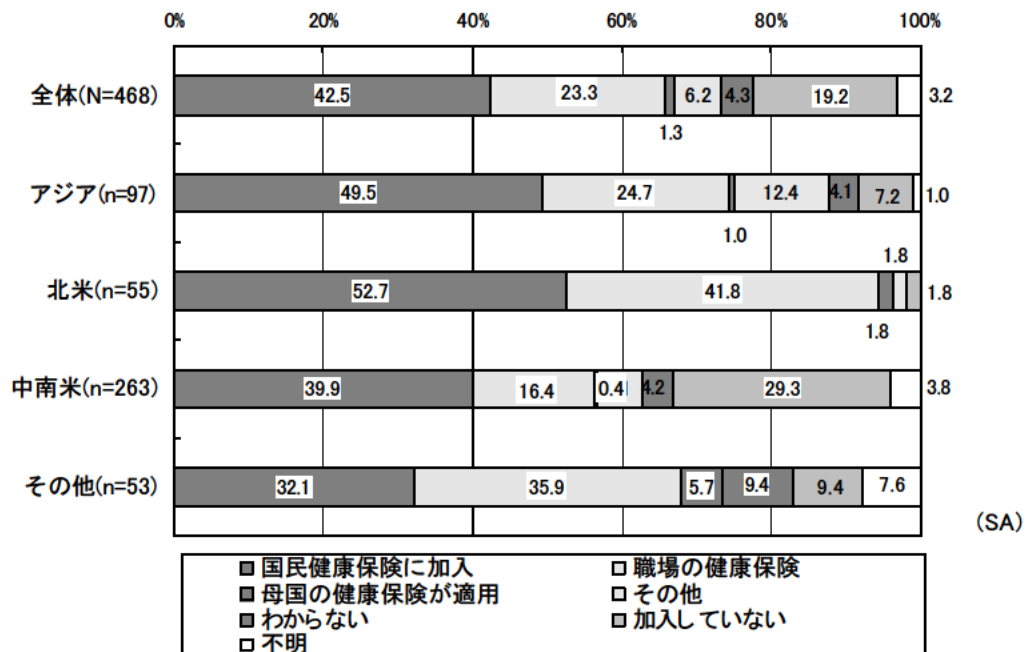
<全体>

健康保険への加入については、「国民健康保険に加入」している回答者が 42.5%と最も多く、次いで「職場の健康保険」加入者が 23.3%となっている。

また、健康保険に「加入していない」という回答者は約2割を占めている。

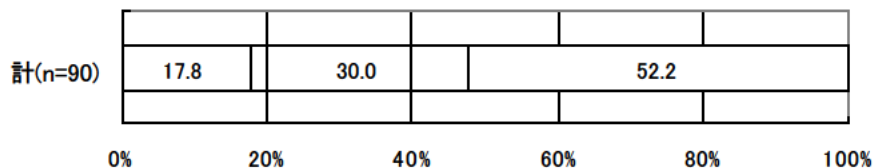
<地域別>

地域別にみると、中南米出身者では、他地域の出身者に比べて健康保険に加入していない者（29.3%）が多い。

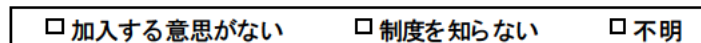


②非加入の理由

加入していない理由としては、「加入する意志がない」という回答者は 17.8%と少なく、「制度を知らない」という割合の方が多い。



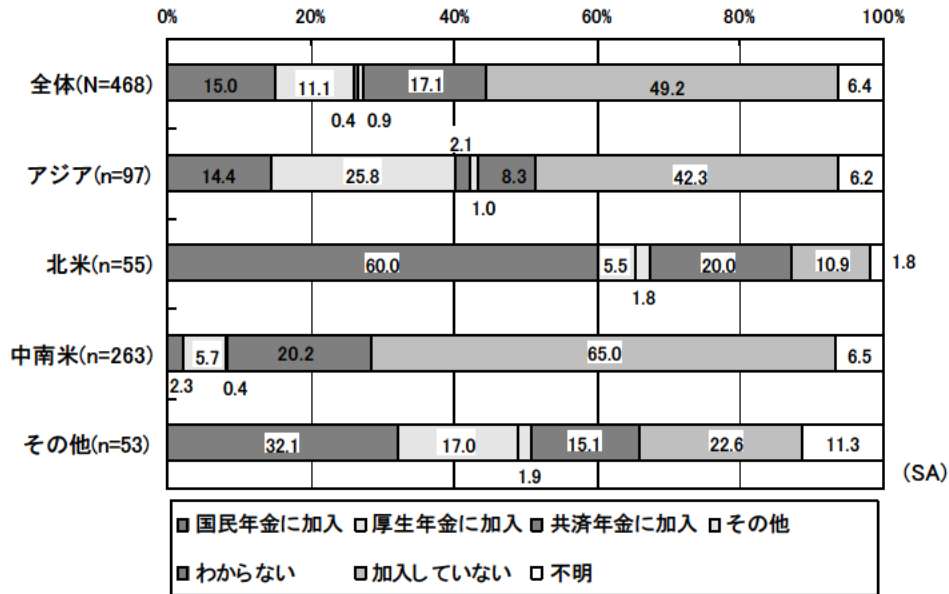
* 加入していない方のみ集計



(5) 公的年金への加入

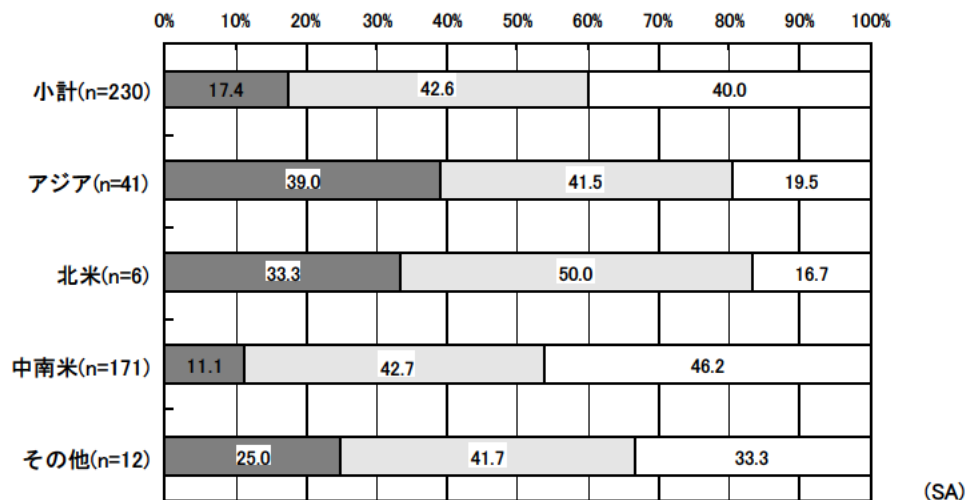
①加入状況

公的年金への加入についてみると、「加入していない」という回答者が 49.2%と約半数を占める。また、地域別にみると、中南米出身者では「加入していない」とする割合が 65.0%と、加入している者の割合を大幅に上回っている。



②加入しない理由

加入しない理由としては、「制度を知らない」という回答が 42.6%を占めている。また、アジア出身者では、「加入する意志がない」という回答が比較的多くみられる。



*加入していない方のみ集計

